

平成28年度 地域ケアプラザ事業計画書

1 施設名

横浜市恩田地域ケアプラザ

2 事業計画

今年度、地域ケアプラザの管理運営をどのようにおこなっていくのか、具体的に記載してください。

地域の現状と課題について

- ・当ケアプラザの担当地区の高齢化率は、平成28年3月現在で約17%であり、新しく中学校も新設されたことにより、新興住宅地の年齢層はやや若い人口の方がお住まいになっておりますが、徐々に高齢化は進む傾向にあります。
- ・地域の現状としては、各団体で長年活躍されている方のつながりが強く、昔からの関係性ができている地域特性があります。地域のニーズをより把握し、アセスメントするために、自治会や恩田地区社協、民生委員や老人会との関係を引き続き強化することが必要な努力と考えております。
- ・地域での課題としては、ケアプラザから離れている松風台、桂台、田奈町等の地域に対する働きかけを行い、関わりを積極的に行い、ニーズの把握により、各地域に出張したり、集いの場を構築していく等の調整を行い、柔軟に対応することが必要であるとと考えております。
- ・恩田地域ケアプラザの立地環境として、青葉区内では町田市との県境にあり、山間部にあたりますが、昨年度にバス便が減るなど、交通の便がやや悪く、また坂道も多い為、高齢者世帯の移動手段が地域課題の声としてあがることが多いのが現状です。

今年度の重点目標

- ・ケアプラザから離れている地域に対しての働きかけを積極的に行い、出張講座やサロンなどの活動を地域と共に構築していきたいと思っております。(田奈町・松風台・桂台など)
- ・地域の多世代交流や地域団体との連携をより強化する目的、地域の人材を育成する機会として、秋の「ふれあいフェスタ」を基軸に、早期に企画を立ち上げて、地域の協力のもとで、共にフェスタを作りあげていくことができるよう準備し、地域との連携強化を図ります。
- ・地域のボランティア人材育成について、昨年度に引き続きコーヒーで地域貢献のボランティアや男性の料理教室の2期生の取り組みを継続してまいります。また、地域で福祉保健活動に関心のある方と共に地域福祉活動を行い、ボランティア人材として育成できるよう支援を行ってまいります。

施設の適正な管理について

ア 施設の維持管理について

- ・機械警備、消防設備、空調機器、電気設備、昇降機及び害虫駆除、植栽管理について、定期点検等の業務委託契約を締結しております。
- ・館内の日常清掃・定期清掃について、委託業者を選定し、実施しております。
- ・設備総合巡視点検について、専門業者に委託し、総合的に施設の維持管理を行ってまいります。
- ・28年度も毎月第4月曜日を施設点検日と定め、集中的に定期点検等を実施してまいります。
- ・毎日の業務終了時に、自主点検記録票をもとに全館をチェックし、不具合がないか日々の確認を行なってまいります。

イ 効率的な運営への取組について

- ・事業の運営方針として、地域の利用者が自立した日常生活を営めるよう支援することを目標に、ニーズや要望を尊重し、公平中立にプランを作成し、地域のサービス事業者との連絡調整を行なってまいります。
- ・事業の実施に当たっては、関係行政機関、地域の保健・医療・福祉サービス、ボランティア団体等との連携を図り、総合的なサービス提供の調整に努めてまいります。
- ・業務の見直しを行い、経費の削減、節約に努めてまいります。

ウ 苦情受付体制について

- ・利用者、地域住民等からの苦情受付について、苦情を受けた職員は速やかに所長に報告を行い、所長は法人本部、区役所との綿密な連携で対応を行います。苦情の内容については、苦情受付記録簿に記録し、情報の共有及び改善対策を講じていきます。苦情の対応について、職員全体で定期的に研修を行なってまいります。
- ・苦情処理に関し、窓口担当者及び管理者等、当事者の判断の他に公平な立場に立って苦情処理に関わる法人本部設置の第三者評価委員会の対応も必要に応じて行ってまいります。

エ 緊急時（防犯・防災・その他）の体制及び対応について

- ・ケアプラザ職員間の緊急連絡網を作成し事務所に掲示して迅速に対処してまいります。
- ・防犯・防災の緊急対応については警備会社との契約により対応に備えております。
- ・館内の各部屋、ホール、トイレ等に避難経路を掲示し、利用者へ防災の促しを行う。
- ・ケアプラザ内で2ヶ月に1回の防火防災訓練を実施し、防災時の行動について、常に意識を高めてまいります。
- ・天災・地震等緊急時の対応については、避難場所が隣接のあかね台中学校であることを職員間で周知し、利用者の誘導にあたります。
- ・災害時における在宅要援護者のための特別避難場所として、応急備蓄物資を備え、緊急時の対応に備えてまいります。

オ 事故防止への取組について

- ・ 毎年、定期的に事故防止の研修を行い、職員全体の意識向上に努めてまいります。
- ・ ヒヤリハットの事例があれば、検討会を適宜開催し、予防対策を講じていきます。
- ・ F A X 誤送信や個人情報漏えいの事故を予防する為に、定例会議や職場内研修での周知を定期的に行い、ダブルチェック体制で確認作業を行ってまいります。

カ 個人情報保護の体制及び取組について

- ・ 個人情報の保護に関する法律及び横浜市個人情報保護に関する条例、秘密保護に関する全ての法令並びに個人情報取扱い特記事項について、職場内研修や会議等の場を通して十分に理解するよう周知を図ってまいります。
- ・ 利用者等の個人情報について、ファイル等は鍵がかかるキャビネットでの保管を義務付けて管理してまいります。
- ・ 個人情報の持出について、個人情報のファイル持出と返却を個人情報持出簿でダブルチェックし個人情報の紛失予防に細心の注意を払ってまいります。

キ 情報公開への取組について

- ・ 第三者評価制度に基づき、評価を受け、施設の取り組み事項について公表を行っております。
- ・ 利用者への事業案内、貸館の利用について、個人情報の取扱い、苦情処理等の対応、第三者委員の明示、居宅介護支援事業所運営規程、介護予防支援事業所運営規程等を掲示し、利用者への情報公開を行っております。

ク 人権啓発への取組について

- ・ 「人権の擁護」と「権利擁護」について、全職員を対象に職場内研修を行い、子どもから高齢者までが集う保健福祉活動の拠点としての意識を高め、地域の誰もが安心して暮らせる地域作りについての認識を深めてまいります。
- ・ 「人権」や「権利の擁護」について、幅広く、様々な問題があるが、出来る限り、地域住民の皆様にも理解していただけるよう、掲示板やポスターでの啓発、ケアプラザでの事業等で機会に応じて職員からの啓発や、考えるきっかけとなるような取り組みを行なってまいります。

ケ 環境等への配慮及び取組について

- ・ 館内の施設について、日常清掃、定期全館清掃を業者に委託して実施します。
- ・ 館内の敷地周辺部の植栽について、専門業者による管理を行い美化に努めてまいります。
- ・ 節電について、館内照明の管理と、エアコンの節電を徹底し省エネに努めてまいります。
- ・ 館外の外灯は、季節に応じて、点灯時間を適正に管理してまいります。
- ・ 廃棄ゴミ処理について、横浜市のルート回収を利用し、廃棄ゴミ分別の徹底を図ってまいります。

介護保険事業

● 介護予防支援事業

《職員体制》

| | | |
|-----------|------|----|
| 社会福祉士 | 常勤兼務 | 1名 |
| 主任ケアマネジャー | 常勤兼務 | 1名 |
| 看護師 | 常勤兼務 | 1名 |

《目標》

常に、利用者の意思を尊重しながら、利用者の自立の向けた目標達成のために、介護保険のみならず、地域のインフォーマルも含めた様々なサービスの調整を心掛けて、出来る限り住み慣れた地域でその人らしい生活が送れるよう支援していきます。委託先の居宅介護支援事業所とは、日頃から綿密な意見交換や情報交換をおこない、必要に応じて、同行訪問や担当者会議に参加するなど連携を図っていきます。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

-
-
-

《その他（特徴的な取組、PR等）》

困難なケースなどは、チーム編成を行うなど適材適所に職員の力が発揮できるよう連携して支援していきます。

定期的なカンファレンスを行い、役割分担や支援方法を確認していきます。

部内や外部研修などに積極的に参加し自己研鑽を行いスキルアップを目指します。

《利用者目標》

【単位：人】

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 130 | 130 | 130 | 135 | 135 | 135 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 140 | 140 | 140 | 145 | 145 | 145 |

● 居宅介護支援事業

《職員体制》

| | | |
|---------|------|----|
| 管理者 | 常勤兼務 | 1名 |
| 介護支援専門員 | 常勤専従 | 3名 |
| | 常勤兼務 | 1名 |

《目標》

- ・地域包括支援センターをはじめ、行政機関や各関係事業所等との連携を大切にし、住み慣れた地域での在宅生活を支援していきます。
- ・緊急対応ケース、支援困難ケースの受入れを積極的に行い、職員全員で協力する体制を取り、連携を取りながら多職種連携に取り組んでまいります。
- ・本人の自立支援のみならず、家族支援も視野に入れ、総合的な支援が行えるよう努めてまいります。

《実費負担（徴収する場合は項目ごとに記載）》

- サービス提供範囲内の利用者負担はなし
-
-

《その他（特徴的な取組、PR等）》

4名介護支援専門員が在籍しています。（管理者含む）

介護支援専門員の経験年数は異なりますが、職員全員で情報共有をし、様々なケースに取り組んでいます。介護支援専門員としての資質向上を図る為の研修会へ積極的に参加し日々研鑽してまいります。

《利用者目標》

【単位：人】

| | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
| 80 | 100 | 100 | 100 | 100 | 100 |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 105 | 105 | 110 | 110 | 110 | 110 |

● 通所介護事業

《提供するサービス内容》

-
-
-

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

● 1割負担分

- (要介護1) 円
- (要介護2) 円
- (要介護3) 円
- (要介護4) 円
- (要介護5) 円

● 食費負担 円

-
-

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 日

《提供時間》 : ~ : (半角で入力 例 9:00~15:00)

《職員体制》

《目標》

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者目標（延べ人数）》

【単位：人】

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|-----|-----|-----|----|----|----|
| | | | | | |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | | | | | |

● 介護予防通所介護事業

《提供するサービス内容》

-
-
-

《実費負担（徴収する項目ごとに記載）》

● 1割負担分

（要支援1） 円

（要支援2） 円

● 食費負担 円

-
-

※ その他、実費相当を徴収するものについては、各施設で項目を増やして記載をしてください。

《事業実施日数》 週 日

《提供時間》 : ~ : （半角で入力 例 9:00~15:00）

《職員体制》

《目標》

《その他（特徴的な取組、PR等）》

《利用者目標（契約者数）》

【単位：人】

| 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
|-----|-----|-----|----|----|----|
| | | | | | |
| 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| | | | | | |

以下、地域ケアプラザ事業実施評価との共通部分

地域ケアプラザ

1 総合相談（高齢者・こども・障害分野への対応）

- ・総合相談においては、高齢者の介護相談ばかりでなく、その家族の精神疾患や障害などの相談も多くなってきており専門機関との連携強化を図りチームによる支援体制を整えていきます。
- ・実親と義理のお子育て・孫のケアと親の介護という介護の重層化やダブルケアでストレスを抱える家族の支援体制も強化していきます。

2 地域活動交流部門・地域包括支援センターの連携

- ・介護や育児の孤立化の予防のためにも地域住民が気軽にケアプラザに来館してもらえるよう地域交流部門と包括支援センターが情報交換を行いながら、あらゆる世代向けの事業や講座の開催を行っていきます。
- ・ケアプラザの周知を図りながら、遠方のエリアには積極的に出向いて行き出前講座などの開催を行い、サロンの立ち上げなどに向け連携を深めていきます。
- ・今年度は生活支援コーディネーター部門も設立されるため、5職種が有機的に連携し力が発揮できるような体制づくりを構築していきます。

3 職員体制・育成

- ・所長 常勤 1名
- ・地域包括支援センター 常勤 3名
- ・地域活動交流部門 常勤 1名 非常勤 4名
- ・生活支援コーディネーター 非常勤 1名
- ・居宅介護支援部門 常勤 3名

◎部門ごとの月例会議及び包括・地域交流・生活支援部門合同の5職種会議、職員全体会議、それぞれの場で情報共有を行い、研修計画に基づき常に学習への意欲を持ち、スキルアップに努めてまいります。

4 地域福祉のネットワーク構築

- ・生活支援コーディネーターが着任次第、5職種が協力体制を組み、地域福祉の向上、地域の組織化に向けて連携を図っていきます。
- ・地区社協、民生児童委員、保健活動推進員、ヘルスメイト、老人クラブ等の会合や行事への積極的な参加により、連携、協力体制、顔の見える関係性作りに努めていきます。
- ・地域住民や商店、金融機関等の、地域ケア会議への参加を促し地域ぐるみで問題を共有し解決策を共に考えていけるようなネットワーク作りを構築してまいります。
- ・医療機関訪問や協力医との連携などで地域における医療と介護の連携を図っていきます。

5 区行政との協働

- ・ 区の地区担当者とは常に情報共有を行い、困難ケースへの支援、地域の課題等に対し、解決にむけて連携を図っていきます。
- ・ 区とケアプラザの協働事業にも（子育て支援から高齢者まで）積極的に協力し、常時、報告・連絡・相談を心がけていきます。

地域活動交流部門

1 福祉保健活動等に関する情報収集及び情報提供

- ・ ブログを適宜更新し、広報誌の発行による情報提供を行ってまいります。
- ・ 毎月作成している事業カレンダーをブログに掲載し、若い世代の方もケアプラザの情報を簡単に入手出来、事業に参加しやすいよう工夫していきます。
- ・ 小学生向けの事業や取組みに関しては地域内の小学校と近隣にある小学校へ児童家庭数のチラシを配布するよう依頼してまいります。高齢者向けの事業は高齢者の集まりの際に案内する等、対象者に適切な情報が届くよう工夫していきます。大規模な集合住宅や近隣のスーパー、医療機関にもチラシの掲示をし、情報提供する場を増やしていきます。
- ・ 地域のコミュニティーカフェや子育てひろば、自治会、老人会など地域で活動する団体の集まりなどへ参加し、情報を収集してまいります。
- ・ 事業を行った後にアンケートを取り、地域のニーズを把握していきます。
- ・ 広報誌に定期的にあかね台中学校の福祉委員の活動を載せ、中学校と地域を結び情報を発信していきます。

2 福祉保健活動団体等が活動する場の提供

- ・ 地域で活動する団体等への部屋の貸出を行ないます。
- ・ 活動団体に部屋の貸出があることを、ブログやチラシを使ってPRしていきます。
- ・ 登録団体が活動の発表をできる場を提供し、誰でも手にし易いようにケアプラザ窓口にC団体の活動を紹介するファイルを置き、地域の方が興味を持って参加出来るよう工夫していきます。また、地域の拠点等に活動を紹介し、地域内で活動しやすいように支援していきます。
- ・ 地域の方が福祉保健活動団体を知る機会を設け、福祉保健活動を理解し、活動に参加出来るよう支援してまいります。
- ・ 登録団体の活動を地域に発信する為掲示板を活用し、広報誌で紹介してまいります。

3 自主企画事業

- ・ 男性向け料理教室2組を実施し、定年退職した男性が地域で仲間づくりが出来るよう支援し、ケアプラザの事業や地域の活動に参加していく。
- ・ 地域に住む主婦層を対象に手芸講座を行い、手芸で小物を作ることで身近なことから地域貢献出来ることを知る機会としていきます。
- ・ 健康増進のための気軽に始められる体操教室を行います。
- ・ 未就園児を対象としたフリースペースを常設し、保育園と共催で子育てに関わる講座を行ったり、ボランティア保育士による子育て広場を定期的に行うことで、子育てを楽しめるよう支援してまいります。子育て中の母親が仲間作りをする機会を増やし、育児中の母親の孤立を予防していきます。

4 ボランティアの育成及びコーディネート

- ・新地域人応援講座やコーヒー及びお花のボランティア養成講座を受講された方が、ボランティア人材として継続して地域で活動出来るよう支援してまいります。
- ・あかね台中学校と連携協力し、学生の自主学習の場を設け、そのサポート役として地域からボランティアを発掘していきます。
- ・地域住民が中心となって立ち上げるコミュニティーカフェを支援する。松風サロンも引き続き支援していきます。
- ・コミュニティーカフェや自治会の集まり等に楽器演奏や演芸のボランティアを紹介し、地域の集まりを盛り上げてまいります。
- ・登録団体が地域の活動に参加出来るよう、もしくは必要とされている場に適切に繋がるようコーディネートしていきます。
- ・男性の料理教室や新地域人応援講座の参加者が、地域の活動の担い手になるよう、今後も支援を行なっていきます。また、新たな担い手を発掘していきます。
- ・あかね台中学校の生徒会、福祉委員、各部活動に所属する生徒にケアプラザの事業やフェスタに参加・協力して頂くことで、日頃の成果を発表し地域活動のきっかけ作りとしてまいります。

地域包括支援センター

1 総合相談・支援

総合相談

- ・医療機関、民生委員や保健活動推進員、友愛活動員、近隣住民などとの連携を強化し、医療機関情報やインフォーマル情報も収集し、相談支援に活かしていきます。
- ・サービスが必要な高齢者には本人の意思を尊重しながら公平性を保ちつつ偏りなく速やかにつなげていきます。
- ・多様化する家族や複雑化する介護に適切に対処していくため、高齢に特化せず幅広いスキルを研修等で積極的に身につけていきます。

地域包括支援ネットワークの構築

- ・支援を必要とする高齢者の早期発見のため、医療機関や民生委員等はもとより、一般住民、商店、記入機関などにも包括の役割を周知し、個人情報に留意しながら要支援高齢者の情報共有をしていきます。
- ・包括の他職種とも協力しながら地域ケア会議を重ねながら高齢者を取り巻く支援体制のバックアップを図っていきます。

実態把握

- ・積極的に地域の自治会・老人会などに出向き包括の周知をし、気軽に連絡できるような関係性を構築し、迅速に高齢者情報を寄せてもらうようにしていきます。
- ・民生委員、医療機関等のネットワークを活用し、独居や高齢世帯への戸別訪問、近隣住民からの情報収集等により実態把握に努めてまいります。

2 権利擁護

権利擁護

- ・専門家による成年後見制度や消費者被害等の講座を開催します。(年1回以上)
- ・権利擁護が必要な高齢者に対しては信頼関係を築きながら速やかに成年後見制度につなげていきます。
- ・法律の専門家による個別相談会を実施します。(年1回以上)
- ・他職種と共に包括カンファなどで権利擁護に関する企画を実施し地域のケアマネジャーにも意識を高めてもらうよう支援を行なってまいります。(年1回以上)

高齢者虐待

- ・早期発見のために、ためらうことなく速やかに通報が寄せられるよう、虐待予防の普及啓発を民生委員など関係機関や地域住民に行っていきます。
- ・「介護者のつどい」においては今年度も土曜開催とし、ダブルケアなど介護の多様化に即した内容の講座を実施してまいります。
- ・個別支援においては介護者自身の介護ストレスの度合いやレスパイトの必要性を認識してもらい、ためらうことなくサービス利用ができるような支援をしていきます。

認知症

- ・「認知症サポーター養成講座」を中学校との連携の一環として実施していきます。
- ・地域の医療機関、関係機関などとの連携を密にし、早期発見により初期段階から適切な支援につなげられるようにしていきます。
- ・介護者支援としては「介護者のつどい」を定期的に開催し、認知症高齢者を介護する家族の心身の負担軽減を図っていきます。
- ・若年性認知症の本人・家族への支援も制度的の情報など実生活に即したサポートをしていきます。
- ・「はいかいネット」の普及啓発もしていきます。

3 介護予防マネジメント

介護予防ケアマネジメント力

- ・要支援者に対して、生活機能の向上に対する意欲を引き出し自主的に介護予防に取り組めるよう具体的な提案を行いながら支援していきます。また、総合事業へ移行された対象の方へは、引き続き地域のインフォーマルサービスなどを紹介していきます。
- ・委託先のケアマネジャーに対して介護予防支援業務に関する勉強会の実施や包括カンファレンスなどを通じて意見交換や情報共有の機会を設けて連携を強化します。
- ・困難なケースについては、区役所や関係機関と連携しながら支援していきます。
- ・介護予防に資する社会資源の発掘や把握に努め地域情報を整理しながら、こまめに情報発信していきます。

4 包括的・継続的ケアマネジメント支援

地域住民、関係機関等との連携推進支援

- ・民生委員や保健活動推進員、友愛活動員等の集まりに出向き、地域ケアシステムや地域ケア会議、介護保険制度やサービス利用、ケアマネジャーの役割などについて周知できるようにしてまいります。
- ・地域のインフォーマルサービスや関係機関などの地域資源を整理しまとめ、ケアマネジャーに情報提供していきます。
- ・定期的に包括カンファレンスなどで関係機関等との交流や情報交換の機会をつくります。
- ・地区の民生委員の見守り事業へ協力支援を行ってまいります。

医療・介護の連携推進支援

- ・主任ケアマネジャー分科会やケアマネジャー連絡会等と協力し、医療関係者との情報交換会、勉強会を行う「医療連携会議」「顔の見える関係作り会議」を通し連携を深めてまいります。
- ・エリア内の医療機関などに訪問し、包括支援センターのPRを行っていきます。
- ・区域で作成した医療連携の冊子の活用や青葉区在宅医療連携拠点と連携し事例検討会や勉強会などを開催していきます。
- ・地域ケア会議等を通じて関係機関との連携を深める機会を多く作っていきます。
- ・ねっとわーくあおばと連携し、包括カンファなどの機会を利用して、医療関係者と福祉介護関係者の意見交換会などを開催してまいります。

ケアマネジャー支援

- ・ 地域のケアマネ事業所を概ね月1回程度訪問し、最新の情報を提供するとともに、気軽に相談しやすい関係性を構築し、困難ケースなどの早期対応・悪化予防・相談支援を行っていきます。
- ・ 3職種それぞれの専門性を活かし、ケースに応じた的確な助言ができるように、連携して支援してまいります。
- ・ 区役所や主任ケアマネジャー分科会と協力して新任ケアマネジャーへの研修・実習支援を年2回開催します。
- ・ 主任ケアマネジャー分科会と協力してケアマネジャー自主勉強会を企画・実施・支援しケアマネジャーのスキルアップを図ってまいります。
- ・ 支援困難ケースについては、速やかに区役所と連携し役割分担しながら対応してまいります。

多職種協働による地域包括支援ネットワーク

- ・ 地域ケア会議を開催、会議を積み重ねることで、医療機関や介護保険事業者ばかりでなく、地域関係者もネットワークの輪に参加、支援者の一員としての理解・認識を深めていただけるように努めてまいります。
- ・ 包括カンファレンスにおいて、他職種連携・多職種協働の関係構築を支援し、自然な形で新たなネットワークができるよう醸成を図ります。

介護予防事業

介護予防事業

- ・ 介護予防普及啓発強化事業として、地域アセスメントから得られた課題を踏まえながら計画的に介護予防に関する講座や講演会を開催する。今年度は、運動・栄養・口腔ケアについて上半期下半期で2クール開催する。また開催場所をケアプラザと地域の拠点で開催を予定しております。
介護予防教室から自主化したグループ支援を継続して行っています。
- ・ 元気づくりステーション恩田の継続支援し新たに元気づくりステーションの立ち上げを支援してまいります。
- ・ 地域の老人会や地域サロンなどに積極的に参加し介護予防に情報を提供してまいります。
- ・ 介護予防人材発掘や育成など積極的に行ってまいります。

その他

| |
|--|
| |
| |

平成28年度 自主事業収支計画書

| 事業名 | ①募集対象 | 自主事業予算額 | | | | | | |
|-------------|-----------|---------|-------|-----|---------|---------|---------|--------|
| | ②募集人数 | 総経費 | 収入 | | 支出 | | | |
| | ③一人当たり参加費 | | 指定管理料 | 参加費 | 講師謝金 | 材料費 | その他 | |
| 生活お役立ち講座 | 一般 | 240 | | | 12,000 | 8,000 | 2,000 | 2,240 |
| | 25名 | | | | | | | |
| | 0~300円/1回 | | | | | | | |
| なごみサロン | 高齢者 | 400 | | | 14,000 | | 13,600 | 0 |
| | 25名 | | | | | | | |
| | 100円/1回 | | | | | | | |
| うたの広場 | 一般 | 12,000 | | | 60,000 | 72,000 | 0 | 0 |
| | 25名 | | | | | | | |
| | 200円/1回 | | | | | | | |
| お花のボランティア | 一般 | 36,000 | | | 0 | | 36,000 | |
| | 15名 | | | | | | | |
| | 0円 | | | | | | | |
| 実験教室 | 小学生 | 0 | | | 31,500 | 15,000 | 16,500 | 0 |
| | 20名 | | | | | | | |
| | 300円/1回 | | | | | | | |
| コーヒーで地域貢献 | 一般 | 2,700 | | | 4,500 | 0 | 7,200 | 0 |
| | 15名 | | | | | | | |
| | 200円/1回 | | | | | | | |
| 骨盤底筋トレーニング塾 | 一般/女性 | 0 | | | 130,000 | 100,000 | 18,800 | 11,200 |
| | 20名 | | | | | | | |
| | 350円/1回 | | | | | | | |
| か～る軽体操 | 高齢者 | 7,320 | | | 120,000 | 115,000 | 0 | 12,320 |
| | 20名 | | | | | | | |
| | 300円/1回 | | | | | | | |
| 悠YOUmen's② | 一般/男性 | 0 | | | 200,000 | 0 | 188,800 | 11,200 |
| | 18名 | | | | | | | |
| | 500円/1回 | | | | | | | |
| 手芸倶楽部 | 一般 | 1,000 | | | 11,900 | 0 | 12,000 | 0 |
| | 15名 | | | | | | | |
| | 0~300円/1回 | | | | | | | |
| 母の日企画 | 小学生 | 0 | | | 15,000 | 0 | 15,000 | 0 |
| | 30名 | | | | | | | |
| | 500円 | | | | | | | |
| 父の日企画 | 小学生 | 0 | | | 18,000 | 0 | 18,000 | 0 |
| | 40名 | | | | | | | |
| | 450円 | | | | | | | |
| | | | | | | | | |

事業ごとに別紙に記載してください。

平成28年度 自主事業収支計画書

| 事業名 | ①募集対象 | 自 主 事 業 予 算 額 | | | | | |
|--------------|-----------|---------------|-------|--------|-------|--------|-----|
| | ②募集人数 | 総経費 | 収入 | | 支出 | | |
| | ③一人当たり参加費 | | 指定管理料 | 参加費 | 講師謝金 | 材料費 | その他 |
| みんなで昼食会 | 高齢者 | 5,000 | | 35,000 | 0 | 40,000 | 0 |
| | 15名 | | | | | | |
| | 500円 | | | | | | |
| からだにいいことセミナー | 一般 | 0 | | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 20名 | | | | | | |
| | 0円 | | | | | | |
| 恩田今昔物語 | 一般 | 560 | | 6,000 | 6,000 | 0 | 560 |
| | 20名 | | | | | | |
| | 300円 | | | | | | |
| ぶれいぱ〜く | 未就園児と親 | 1,500 | | 0 | 0 | 1,500 | 0 |
| | 20名 | | | | | | |
| | 0円 | | | | | | |
| おりがみキッズ | 未就園児と親 | 3,000 | | 0 | 0 | 3,000 | 0 |
| | 15名 | | | | | | |
| | 0円 | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |
| | | | | | | | |

事業ごとに別紙に記載してください。

平成28年度 自主事業計画書

横浜市恩田地域ケアプラザ

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|--------|---|----------------------|
| か～る軽体操 | イスに座り、軽いストレッチと運動を組み合わせた体操。継続して行うことにより、高齢者の健康維持を目的とする。 | 月 2 回 第 2 ・ 4 金曜日 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------|---|---------|
| コーヒー日和 | コーヒーボランティア養成講座を修了した方の活動を支援する。コーヒーをツールとして地域の方同士が交流し情報交換する場を設け、仲間作りが出来るよう目指す。昨年度好評であった為、今年度はケアプラザのみならず、区民活動支援センター、桂台コミハにも出張して実施する | 不定期 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------|--|--------------------------|
| もみじのおてて | 恩田地区にある、もみじ保育園と共催。毎月テーマを決め、子育ての情報を発信し、地域の子育て世代のサポートを行う。子どもと保護者の関わりを深める為の体操や遊びを提案 | 5月～平成29年 2月まで 毎月1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------------------------|--|---|
| 小さいいちご 大きいいちご 親子のひろば | 子どもの月齢に合わせて、気軽に利用出来るフリースペースを常設。保護者同士の交流を促し、子育て中の保護者の孤立を防ぐ。12時～13時まではランチタイムとする。 | 小さいいちご 毎週月・水 大きいいちご 毎週火・木 親子のひろば 不定期 |

平成28年度 自主事業計画書

横浜市恩田地域ケアプラザ

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|-------------|---|---------|
| 悠YOUmen's①② | 2グループ活動中。 定年退職した男性の地域での活動の場づくり。 料理の集まりを通してボランティアとして活動出来るよう育成し、ケアプラザ事業や地域の活動に参加していく。 | 月2回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------|--|---------------|
| なごみサロン | 概ね65歳以上の方が気軽に集えるサロン。 地域の方同士がお茶を飲みながらおしゃべりをし、交流を深める。 | 毎月1回 第1水曜日 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------|--|---------|
| 骨盤底筋トレーニング塾 | ピラティス・エクササイズで骨盤底筋を鍛え、尿漏れや腰痛を予防・解消し、外出を控える等閉じこもりの生活になることを防ぐと共に、介護予防を意識する。 | 月2回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----------|--|---------|
| お花のボランティア | ケアプラザや地域で活動するお花のボランティアを養成する。 これまでボランティア活動をしたことがない方でも趣味を生かして、地域の活動に参加出来るよう繋げていく。 | 不定期 |

平成28年度 自主事業計画書

横浜市恩田地域ケアプラザ

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|--------|---|---------|
| ふれいば〜く | 未就園児とその保護者を対象とした子育てサロン。 季節に合わせた催しや工作等を楽しみながら、子育て中の保護者同士の仲間作りを支援する。 | 第4木曜日 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------|---|-------------------------------|
| おんちゃんの部屋 | あかね台中学校の定期テスト前4日間のみ実施。 あかね台中学校に来る教育実習生や地域の学生をボランティア先生として、中学生の学習をサポートする。 地域内での中学生の居場所作り。 あかね台中学校との連携。 | あかね台中学校定期テスト前 4日間 年4回実施 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------|---|---------|
| 恩田今昔物語 | 恩田地域の課題や生活等の中から5つのテーマに焦点を当て、地域内で実際に携わり各テーマに詳しい方に講師を依頼し、地域の実情や最新の情報を学ぶ。 後半の時間は住民同士の情報交換や意見を共有し、自らが出来ることを知る。 地域の仲間作りやボランティア活動へ繋げていく。 テーマ：認知症、地域にある公園から見た環境、子育て、障害、子どもの貧困 | 年5回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|----------|---|--------------|
| 生活お役立ち講座 | 身近なテーマを挙げて、今すぐ生活に役立つ情報の提供する。 連続講座となる為、参加者同士の親睦を深める。 アロマを生活に取り入れる、まち歩き、高齢者の片付け術等 | 5～12月 月1回 |

平成28年度 自主事業計画書

横浜市恩田地域ケアプラザ

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|-------|--|-----------------|
| 手芸倶楽部 | 手芸を通じた地域の方の交流の場。 趣味の小物作り、寄付用の布おもちゃ作成。 ボランティアグループの育成。 | 月2回 第1・第3火曜日 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------|---|---------|
| うたの広場 @恩田 | 唱歌から流行の歌まで歌ったり、楽器を使ってリズムをとって音楽を楽しみ、地域の方同士の交流を深める。 | 第1金曜日 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------|---------------|----------------|
| まちかど相談 | 行政書士による無料相談会。 | 第2火曜日 第4土曜日 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|------|--|---------|
| 将棋の会 | 将棋や囲碁を通して、地域の高齢者と子どもの交流の場を設ける。 老人会に属さない高齢者、特に男性の居場所作り | 第4土曜日 |

平成28年度 自主事業計画書

横浜市恩田地域ケアプラザ

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|--------------------------|---|---------|
| 母の日企画 キャンディー ブーケ作り | 小学生（主に新1年生）とその保護者へケアプラザの周知。母の日に合わせて企画。 母親へ日頃の感謝の気持ちを伝えるきっかけ作りをし、家族の絆を深める | 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------------------|---|---------|
| 父の日企画 手作りマグカップ | 小学生（主に新1年生）とその保護者へケアプラザの周知。父の日に合わせて企画。 父親へ日頃の感謝の気持ちを伝えるきっかけ作りをし、家族の絆を深める | 1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|--------------|---|---------|
| からだにいいことセミナー | 近隣にある医療機関やケアプラザの協力医を講師とし、あらゆる健康に関わる情報を知る講座。 | 不定期 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------|----------------------------------|---------|
| みんなで昼食会 | 悠YOUmen'sによる、地域にお住いの独居の高齢者との食事会。 | 1回 |

平成28年度 自主事業計画書

横浜市恩田地域ケアプラザ

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|--------------------|---|---------|
| あゆちゃんとう たってあそぼう | 未就園児とその保護者の居場所作り。 童謡を歌ったり手遊びをして、パネルシアターとリトミックを楽しむ。 地域の保育士とピアニストのボランティアへ活動の場の提供。 | 第3水曜日 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|------|---|---------|
| 実験教室 | 身近にあるものでもので物作りをし、科学に親しむ。 小学生やその保護者にケアプラザの周知。 | 年3回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-------|---|---------|
| おんだ散歩 | 恩田地区やその近隣を歩き、歴史を学んだり、地域の資源等を知ること、自らの住むまちに愛着をもつ。 | 不定期 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----|--|---------|
| 自習室 | 中学生から大人までが利用出来る学習スペース。 おんちゃんの部屋以外に、中学生が気軽に利用出来る学習や読書の出来るスペースを確保する。 土日・祝日の利用者が少ない時間帯の来館者を増やす。 | 土日・祝日 |

平成28年度 自主事業計画書

横浜市恩田地域ケアプラザ

| 事業名 | 目的・内容等 | 実施時期・回数 |
|-----------|--|---------|
| コーヒーで地域貢献 | コーヒーボランティアがグループとして自主的に活動出来るよう支援する。月1回練習会を設け、コーヒー日和やフェスタ、地域活動等でコーヒーを提供する。 | 月1回 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|---------|---|---------|
| おりがみキッズ | 子ども達に伝承遊びの1つである折り紙に触れる機会を作る。未就園児を子育て中の母親の交流の場としながら、高齢者の参加希望者も受け入れ、異世代交流の場とする。 | 第3火曜日 |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----|-------|---------|
| | | |

| 事業名 | 目的・内容 | 実施時期・回数 |
|-----|-------|---------|
| | | |

平成28年度 地域ケアプラザ収支予算書(モデル)

施設名: 恩田地域ケアプラザ

平成28年4月1日～平成29年3月31日
(単位: 千円)

| | 科目 | 地域活動交流 | 地域包括支援センター | | | 居宅介護支援 | 通所介護 | 予防通所介護 | 生活支援 |
|---------------------|----------------|---------------|---------------|--------------|---------------|---------------|----------|--------------|--------------|
| | | | 包括的支援 | 介護予防事業 | 介護予防支援 | | | | |
| 収入 | 指定管理料等収入 | 17,949 | 23,212 | 151 | | | | | 5,789 |
| | 介護保険収入 | | | | 6,578 | 12,673 | | | |
| | その他 | 0 | 0 | 0 | 110 | 5 | 0 | 0 | 0 |
| | 予防プラン委託料 | | | | | | | | |
| | 認知調査料 | | | | | | | | |
| | 雑収入等 | | | | 110 | 5 | | | |
| | 収入合計(A) | 17,949 | 23,212 | 151 | 6,688 | 12,678 | 0 | 0 | 5,789 |
| 支出 | 人件費 | 8,500 | 19,800 | | 2,800 | 13,418 | | | 5,480 |
| | 事務費 | 2,516 | 1,756 | | 1,000 | 788 | | | |
| | 事業費 | 500 | 156 | 151 | | 122 | | | 309 |
| | 管理費 | 5,753 | 1,500 | | | | | | |
| | その他 | 680 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| | 施設使用料相当額 | 0 | | | | | | | |
| | 消費税 | 680 | | | | | | | |
| 支出合計(B) | 17,949 | 23,212 | 151 | 3,800 | 14,328 | 0 | 0 | 5,789 | |
| 収支 (A) - (B) | 0 | 0 | 0 | 2,888 | -1,650 | 0 | 0 | 0 | |

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業(認知症対応型通所介護等の事業)を実施している場合は、事業ごとに列を増やして同様に記載をしてください。

※ 指定管理料提案額(委託料)をベースに作成してください。